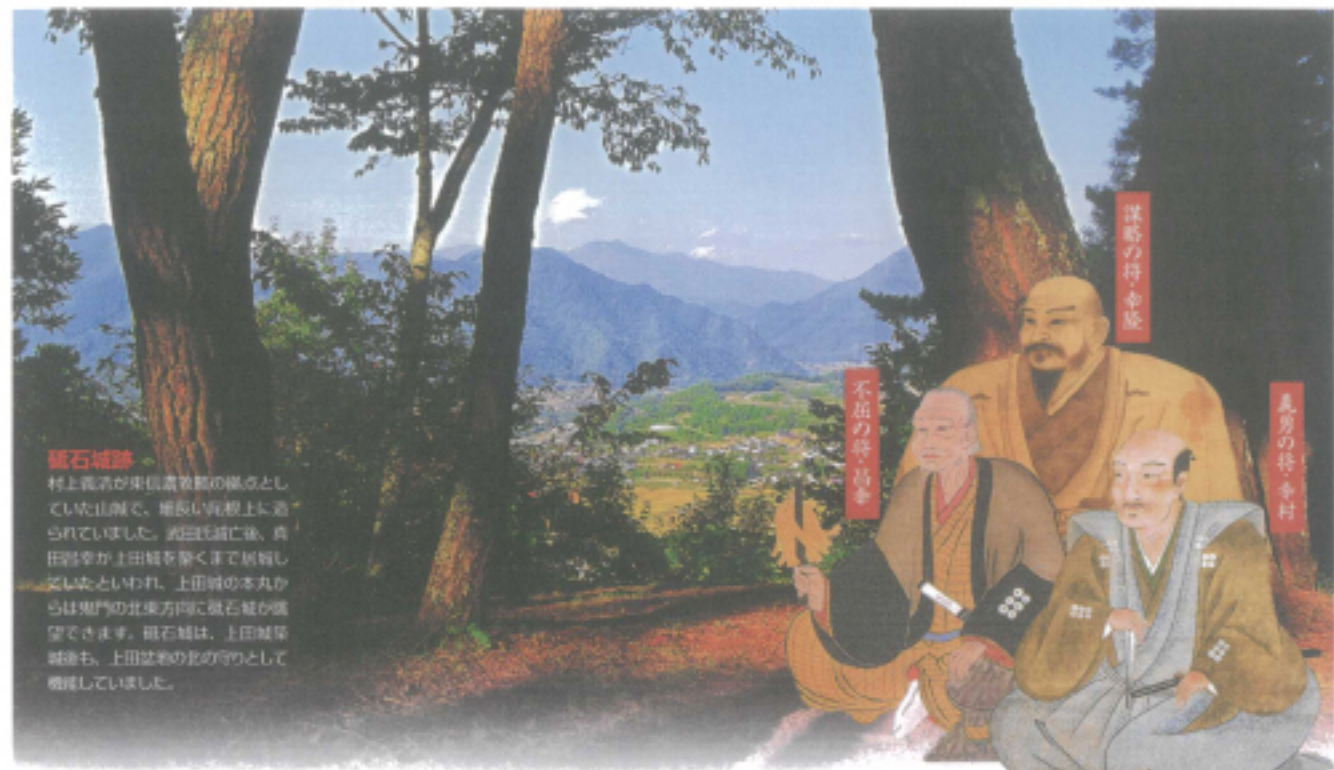




深く険しい山々に囲まれた信濃から天下をうかがった真田一族の野望の跡。徳川家康をも恐れさせた希代の謀将たちの生き方は時代を超えて、今なお、人々の心に感動とロマンを呼び覚まします。突然巻き起こる一陣の風……。遠い昔の英雄たちの夢が鮮やかに蘇ってきます。



真田氏本陣跡
真田山頂、松尾城、住吉寺跡、龍山とも呼ばれるこの城は、真田の郷のはば中心部の小高い山の上にあり、城跡からは碓氷城や天守城を一望できます。城跡には土塁や堀が残り、自然の地形を活用した真田式の巧みな築城技術がしのばれます。



碓氷城跡
村上義清が甲斐武官館の根拠地としていた山城で、増長山麓上を通られていました。武田氏滅亡後、真田幸村が上田城を築くまで居城していたといわれ、上田城の本丸からは鬼門の北東方向に碓氷城が眺望できます。碓氷城は、上田城築城後も、上田は碓氷の守りとして機能していました。

謀略の将、幸村

不屈の将、昌幸

真勇の将、幸村



真田氏歴史館
真田家家宝の武具、真鍮品、文書、美術品など展示する一族の歴史を知る博物館。『大坂夏の陣』(レプリカ/大坂城天守閣)には、幸村が指揮する奇襲の真田隊の勇壮な姿が描かれており興味をひかれます。
■ 観覧料 900～1600円
■ 休 日 火曜日 年末年始 (火曜日 当日場合は翌日)
■ 入 料 大人200円 児童・生徒100円
TEL_0268-72-4344



真田氏館跡(お原敷)
真田氏が上田城に移る前まで用いていた原敷跡で、地元では「お原敷」と呼ばれています。徳川の時代は永徳年(1558～1570)と考えられ、中世豪族の原敷がほぼ完全な形で保存されています。現在は原敷公園として整備され、ツツジの名所としても知られます。芝生広場や噴水広場は変化に富んでいて散策にも最適です。

真田氏記念公園
真田の郷の入口、国道144号線沿いにひろがる公園で、岡田益雄氏製作の幸隆、昌幸、幸村の真田三代のレリーフと作家池田正太郎氏筆の「真田氏発祥の郷」の碑が立っています。



信綱寺

室町末期創建の信綱寺は、その後、昌幸が長元清興の位牌所とした寺。境内には信綱夫妻の墓や「藤原の桜」と呼ばれる樹齢400年を超える見事な桜の木があります。



真田信綱夫妻と昌幸の墓



真田氏発祥の郷



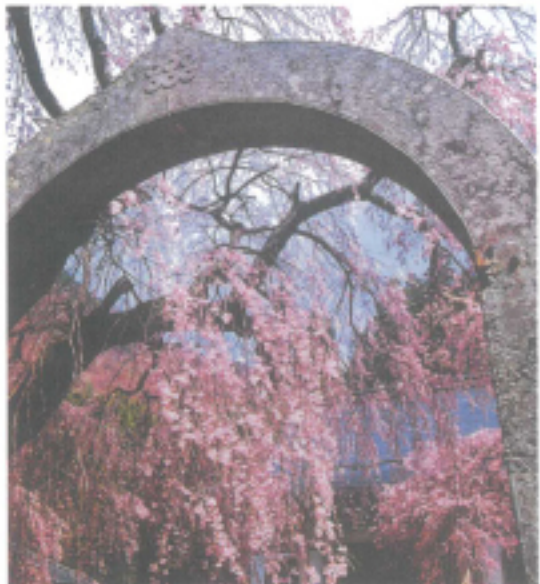
山家神社

碓氷川内社で山家尊の重土神(うぶすなのかみ)が祀られていた歴史ある神社。岡岡山の頂上に奥宮をおき、山原神、水分の神としても尊ばれ、真田一族のほか歴代の上田城主にもあつく崇敬されました。



長谷寺

真田幸隆が妻の菩提のために、天文16年(1547)に築山。昌幸の代に整備され真田家の菩提寺になりました。境内には幸隆夫妻と昌幸の墓があり、香は鮮やかなシダレザクラに彩られます。



真田幸隆夫妻と昌幸の墓

【体験スポット】

◆ゆきむら夢工房
そば打ちやあやき作り、パン焼きなど手作りの体験ができるスポット。懐かしい地域伝統のレシピを伝授してくれます。

